

一 桑院 涉時を始とせともいふ

毛は髪に色まづのうもきやあつねあゝぬあゝぬ
 三毛は毛同所也毛並は依くるりやに毛を割く應煩時
 動するり今窪袴の毛とらち其下は出る毛也洞毛とらち
 是もに毛の脇は在毛めく皆ひとくつゝあけりと武用辨略は
 かくせうあけこちあけさむのあさ毛ハのらめくに色まハ
 まありからし一層をあくと應のかのグえよりれ毛あゝぬ
 白膚とあゝむとや

将人の弱れより毛もふれぬ憂の憂うひ乃ふ